

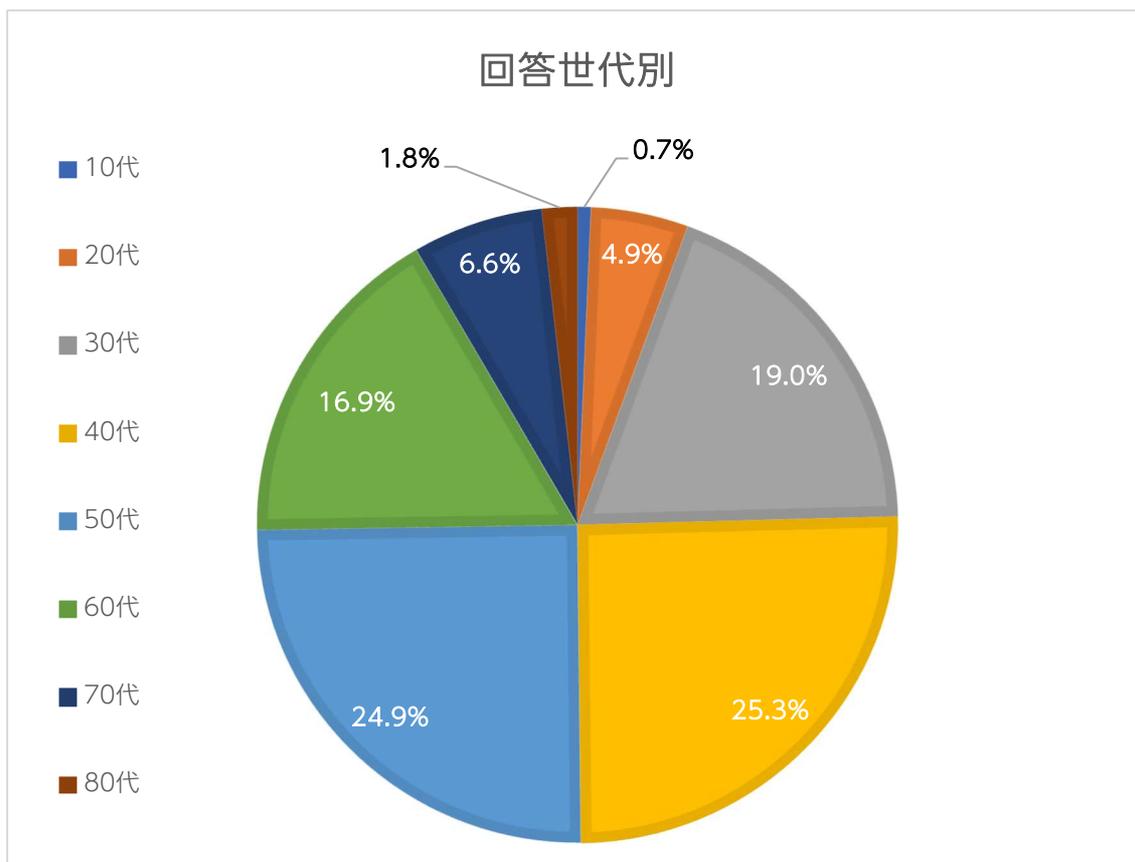
第11回 高齢福祉課

「認知症に関する意識調査」

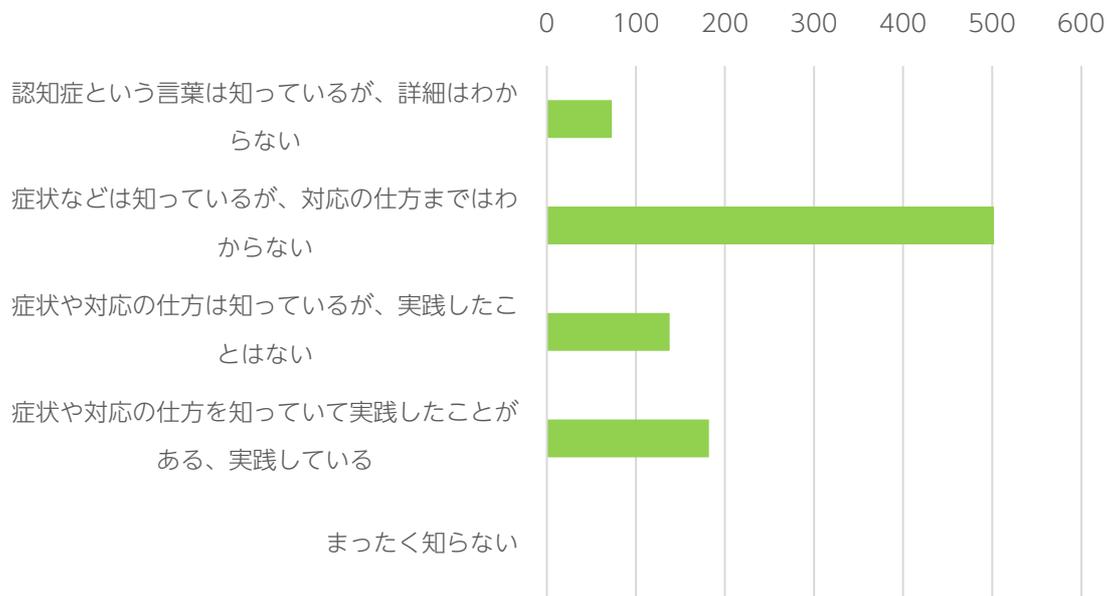
市では、令和6年1月に施行された共生社会の実現を推進するための認知症基本法に基づき、認知症の人や家族の視点を重視しながら認知症施策の一層の推進に向けた取組を進めているところです。

このアンケートは、広く市民の皆様の認知症に関する意識や関心度について調査し、今後の取組の参考にするために実施します。

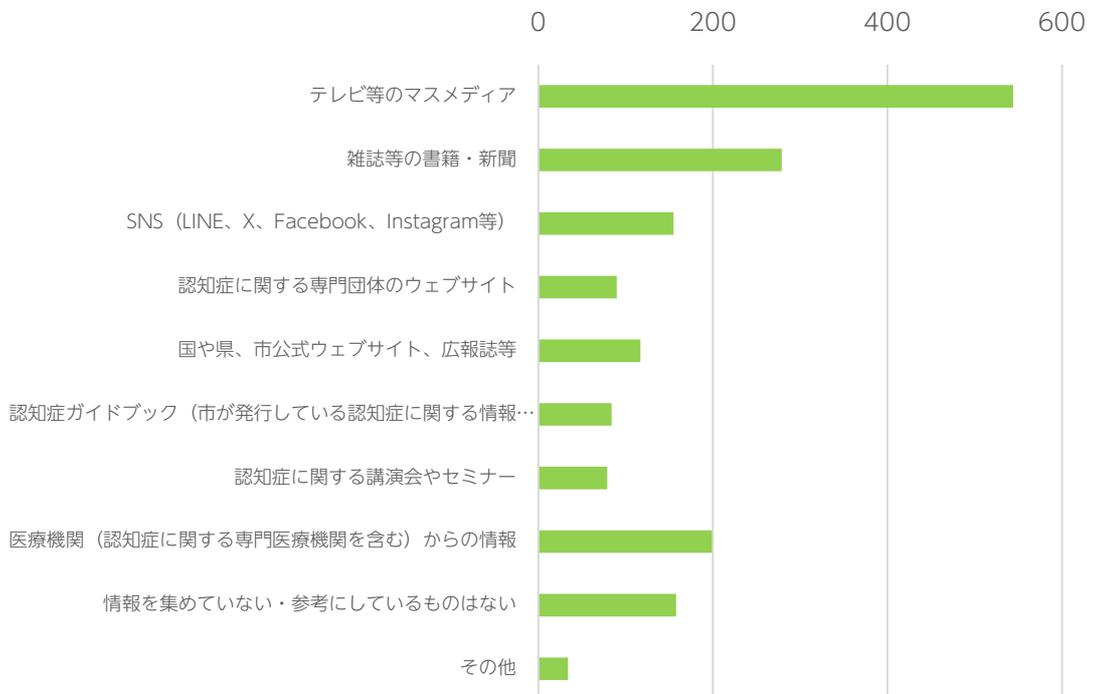
実施期間 令和8年1月7日（水）～14日（水）



設問1 あなたは「認知症」についてどの程度知っていますか。

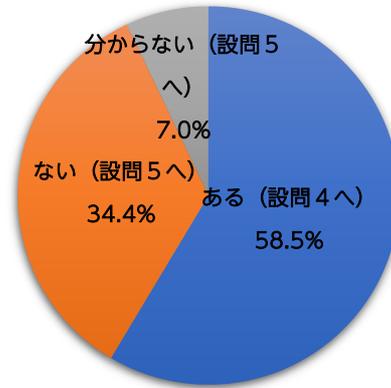


設問2 あなたが「認知症」について情報収集する際に参考にしているものを教えてください。(複数回答可)



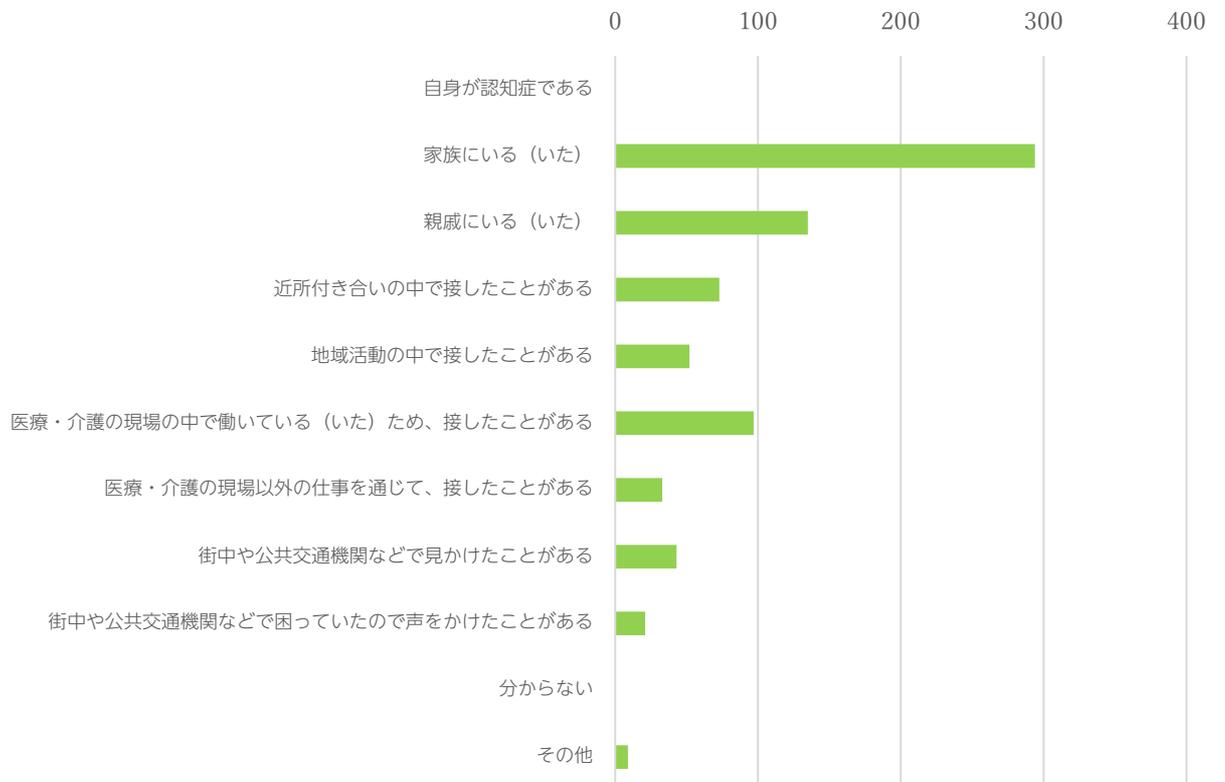
設問2で「その他」を選択された場合
医療本
介護職である
祖母が認知症だったので介護している母を見ていた
知人、家族
義母が認知があり、同居家族から見たり聞いたりするくらい。
教育授業
人伝えだったり、目の当たりにしている実生活でだったり。
学校、大学の授業で学んだ
家族が認知症だったのでケアをしました。
実践のなかで
看護師である家族から
友人からの介護の実体験
職場が診療所なので院長から聞く
認知症介護経験者からの体験談
母が介護の仕事をしている為、日々の会話に良く出てくる話題です
看護雑誌や病院の勉強会
職場が病院なので研修や勉強会などがあります。
介護ヘルパー2級保持、実務経験あり
親の実体験
家族に医療従事者がいる
看護師なので看護専門書や教科書より情報収集します
親が認知症
看護師として仕事しているため普段から対応している。それなりに勉強もしている。
認知症を持つ家族からの情報
病院勤務の経験があり、対応した事はあります。

設問3 あなたは今までに認知症の人または認知症と思われる人と接したことがありますか。



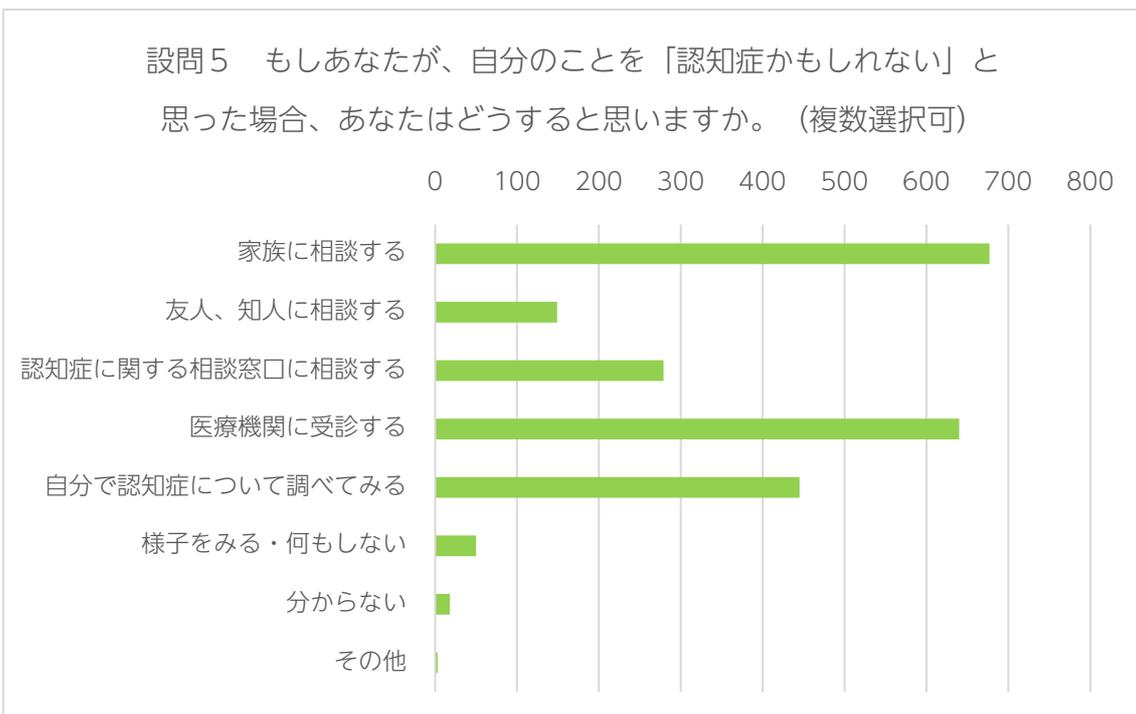
■ ある (設問4へ) ■ ない (設問5へ) ■ 分からない (設問5へ)

設問4 (設問3で「1 ある」と回答された方にお尋ねします。) 認知症の人または認知症と思われる人と接したのはどのような場面や状況ですか。(複数選択可)



設問4で「その他」を選択された場合
小売業の接客で
接客の仕事でお客さんが認知症でした
高校の福祉の授業の中で介護施設へ体験学習をさせて頂いた事があります。
職場
学校で
仕事の過程で、認知症患者に接したことがある。
接客業のため。

問5～問6は、あなた自身やご家族が「認知症になったとしたら」と仮定してお答えいただくものです。現在、自身やご家族が認知症である場合は、現在の心境に近いと思われる項目を選択してください。



設問5で「その他」を選択された場合
認知症は認知症だと認識できないのでは？だから、何もできない気がします。
認知がひどくなる前に自分の情報をまとめて家族に渡しておく
認知症だとは思いたくないと考えて、何もしない

設問6 もしあなたのご家族や身近な人について「認知症かもしれない」と思った場合、あなたはどのように思いますか。（複数選択可）



設問6で「その他」を選択された場合

家族知り合い誰もいない

本人にその気がないので、現状、何もできていない。かかりつけの医師にはデイサービスなど依頼した方が良いと言われているが、張本人が受け入れない。

調べる

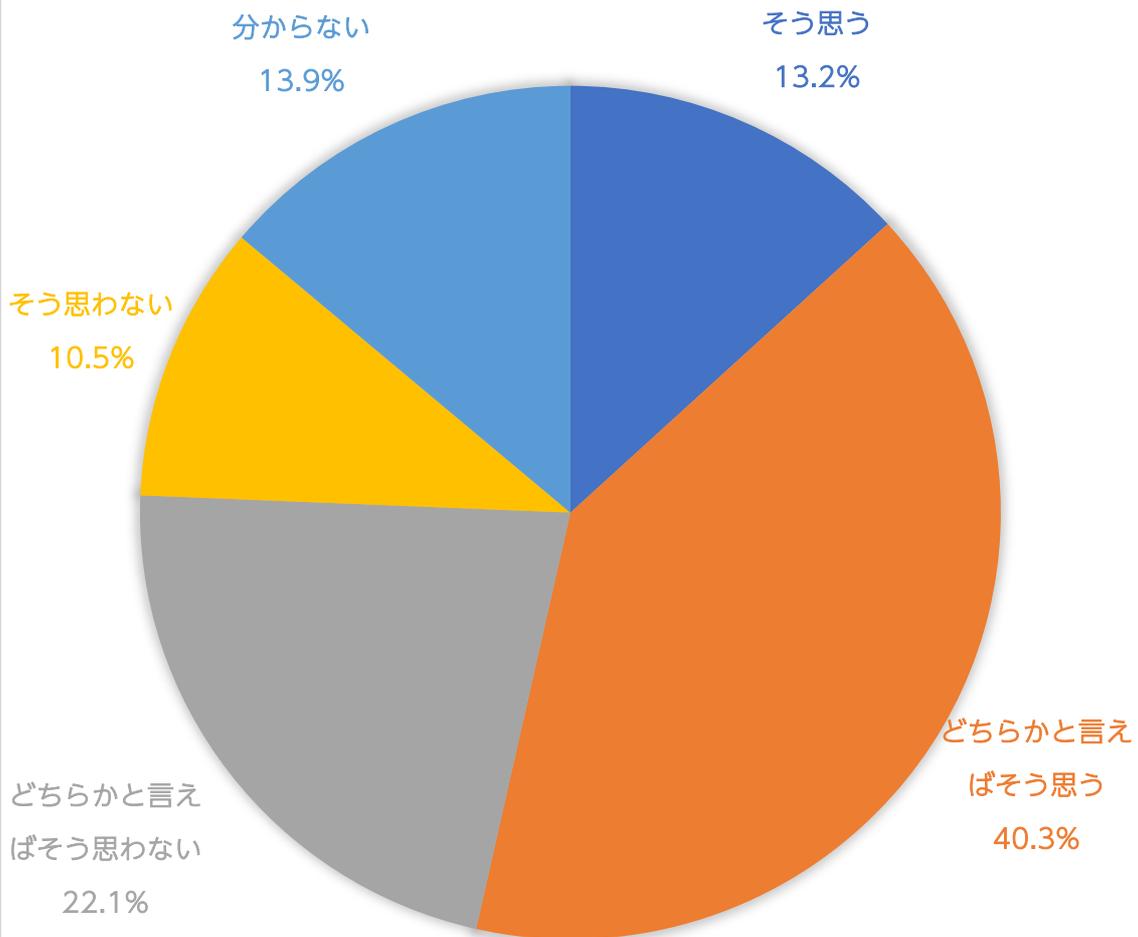
様子を見る

設問7 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。
あなたが思う最も近いものを一つだけお答えください。



設問 8 令和6年12月に「認知症施策推進基本計画」において示された「新しい認知症観」についてお聞きします。

「新しい認知症観」では、「認知症になったら何もできなくなるのではなく、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる」ことが大事であると言われていますが、あなたはそのような生活ができると思いますか。



問8-1 上記の回答の理由を教えてください。

まわりに認知しようの人がいないので
わからない

認知症になっても、急激に症状が悪化するわけではないと思うから、できる範囲内で穏やかに過ごせたら
幸せと思う。

一言で認知症といっても症状や環境などは千差万別のため。

住み慣れた地域や家庭で暮らしていける方が進行しにくくなると思うのですが、家族や周囲の理解、政策や直接的な援助も必要だと思います。

重度認知症の方のご家族の心身負担はとても大きく感じています。

認知症でもサポート体制が整っていれば今までと変わらない生活が出来ると思うので。

地域との繋がりが希薄になっているから。支援体制が整っているとは思えないから。

人とのかわりを遠ざけるのではなく、人とのつながり大切でできるだけ住み慣れた場所での生活を大事にしたい

想像がつかなくて難しい。今までと違う状況になってもそうできるか分からない

そのとおりでできることはあると思う。

恥ずかしい事ではないので、然るべき対応をしていけば進行も遅らせることができ、サポートを受けながら地域で暮らしていくことは可能だと思う。

症状の程度によると思う。

以前よりもメディア等で取り上げられることが増え、世間の理解度も変化してきたと思う

実際にそのような体制が十分に整っているとは感じられない。

超高齢化社会では、認知症を患う人の割合が増えるので、前向きに共生していくことで、全ての人が希望を持って安心して暮らせるから。

あまり認知症の知識がないから

親などだった場合、施設に丸投げするのではなく、できる限り寄り添っていきたいと思っているので。ただ、自分達の生活もあるのでバランスの取れた介護ができると良いと思っているため。

認知症の程度にもよるが、周りで見守りながら、また、知り合いと接しながら過ごすことができれば、住み慣れた地域で継続して生活することは可能と考えます。

認知症の程度によってできることは、サポートしてもらいながら、自分で行い、事故や火災など起こる可能性が高くなってきた場合は、施設に入所する

段階を踏めるようになっていくと安心だと思っています

家族や周りの人たちに助けられながら、可能な限り自宅で過ごしたい。 但し、重症で家族が対処できなければ、介護施設でお世話になりたい。

病気の進行の程度にもよるかもしれないが、家族の負担や心配を考えると、そのままの生活を続けるのは難しい場合もある気がする。

認知症になるとやはり攻撃的になったりしてしまうので、どうしても今までの様に同じ場所で暮らすのは難しいのではないかと考える

自分らしく生きることは大切だが、周りへの迷惑も考慮する必要があると思うから。

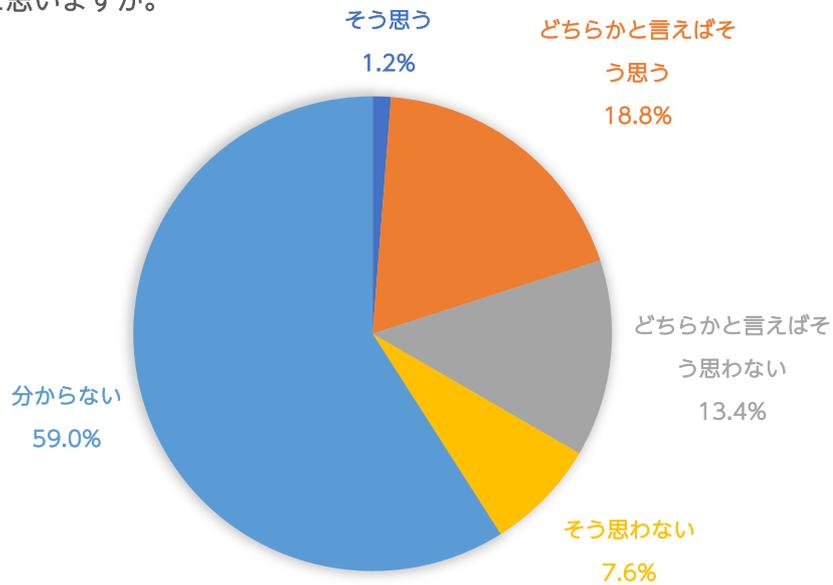
実際は知識が足らず、対処しきれないと思う。

認知症患者が、自分自身をコントロールできなくなると思うから

薬等を上手に使えば可能
現在も仕事があるため、地域のつながりが薄い
身近に頼れるような人がいないので。
周りに知り合いや助けてくれる方がいるから。
認知症と言っても個々人、程度が違うことから、その程度により対応して行けば良いと思います。
料理をするのが難しくても、洗濯物は干せるなど、やれることはあると思うのです。やらないことをサポートしてくれるサービスがあれば、それを利用して暮らしていきたいです。
認知症になった時点で自分らしく過ごせるかという点に少し疑問を覚えたため。
そのような受け入れ体制や住民の認識が出来ていないと思う。
認知症サポートの講習など学ぶ機会も多いので、協力し支援を受けながらできると思う
自分の努力と周りの理解が相当必要で、努力を惜しまず、周りにたよることができれば。
身体機能が、通常通りであれば、習慣による動きは、出来ると思う。
みんなと助け合いながら暮らすのが良い
大事だと思うが、現実的には難しい。具体的な方法があったら知りたい。
認知症は病気なので、生活出来なくなることが仕方の無い部分もあると思う
住み慣れた市域の仲間等が理解してもらえると安心できるし、そうあってほしいと思います。
住み慣れた地域で生活していきたいのは 当然ですが 周りに迷惑をかけてしまうのが辛い。その様な生活が出来る様にサポートをして欲しい その情報が沢山欲しい。
認知症の方を受け入れる社会ではないと思うから
住み慣れた地域であることはプラスだと思いますが、地域の人からどう見られるか、思われるか、気にしてしまう部分もあると思います。（家族が認知症でも、自分が認知症でも）
そのような生活ができる世の中になってほしいと思います
認知症だからといって施設に閉じ込めてしまうのではなく、住み慣れた地域で地元の方々の協力を仰ぎながら生活するのが本人にとって一番幸せだと思うし、地元の方々の理解を得られればそれは可能だと思うからです。
身の周りに認知症になった人がおらず、イメージが湧かない。
誰にでも認知症になる可能性があるのでそうあってほしい希望をこめて
迷惑をかけてしまいそうで怖い。
とても理想的ではあるが、実際には難しいのではないかと思う。
認知症のレベルにもよると思うので一概にはそう思えないと感じるので。
初期は可能かと思うが、認知症が進むと「仲間とつながる」こと自体が難しくなると思う。 周囲はつなげているつもりでも、本人にその認識があるとは限らないのではないか。
人とのつながりが、認知症の進行を遅くしてくれるのではないかと思うので。

家族も忙しくて、自分の生活もあるので、なかなか今までのようにはいかなくなってくるのではないかなと思うから。
「住み慣れた地域で仲間等とつながりながら」と言っても、人とのつながりを避ける傾向が進んでいるため、結局家族内で解決するしか無いと思う。
住み慣れた環境でサポートを受けながら自分らしく暮らすということは大変理想的であるし、そうありたいと思うが、現実的には難しいケースも多いから。症状の重さにもよる。
認知症はいろんなタイプがあるためどのような状況になるかは人それぞれ。周りに助けてくれる人がいるか、経済的にどうかなど、自分がその状況になったときのタイミングがわからないのでなんともいえない。
自分の前向きな気持ちと笑って過ごすことが一番の薬になるから
初期であれば、認知症とうまく付き合っていくことも可能かもしれないが、症状が進んでいけば難しくなると思う。
まだ、認知症をイメージでしか捉えることが出来ていないので。
自分自身が果たしてどうなって行くのか分からないが、できればそうなりたいと思う。
自分らしく暮らしていきたいから
ひとつずつ出来ないことは増えていくが自分らしく周りの理解と助けによって幸せで楽しく暮らしていきたい
自分が認知症になった場合、出来るだけ今の生活状況が続けたいとは思いますが、病状が進んだ場合、家族に迷惑をかけると思うので施設への入所を考えている。

設問9 現在の安城市は、認知症の方が自分らしく暮らせるまちな
なっていると思いますか。



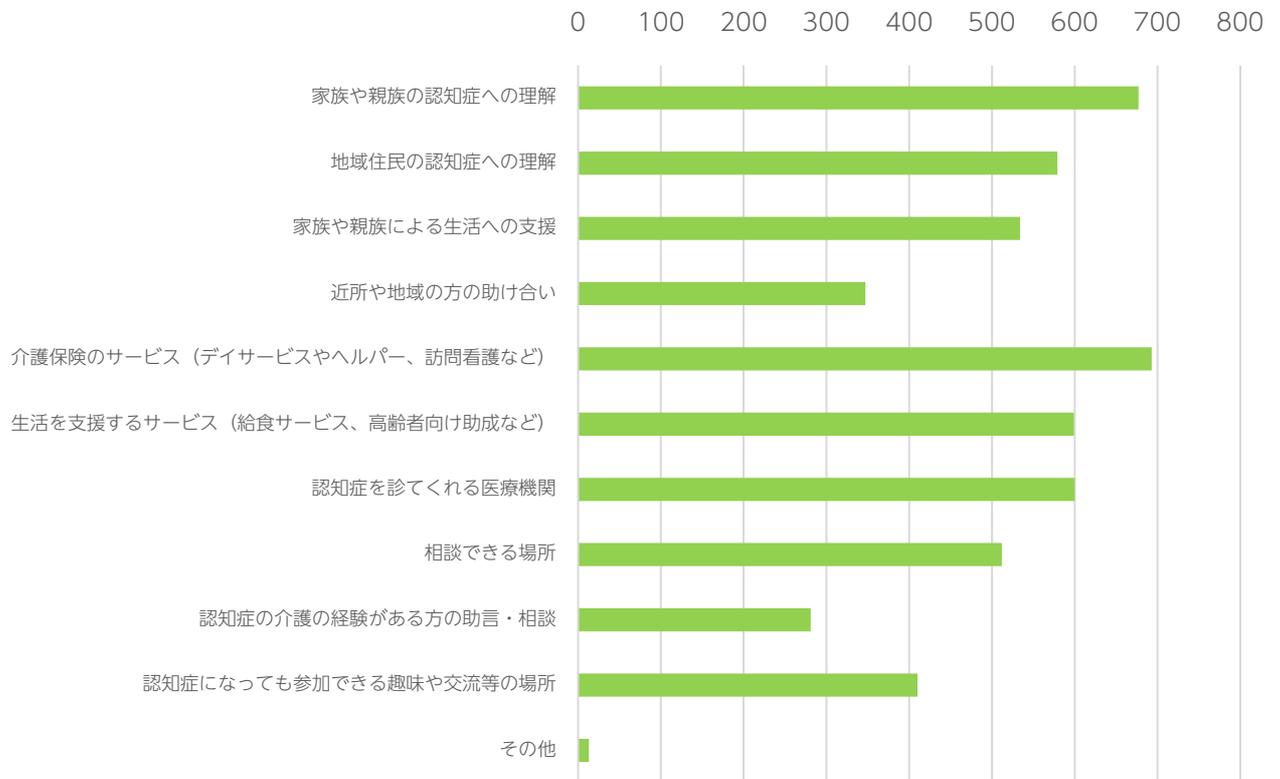
問9-1 上記の回答の理由を教えてください。(自由記述)

認知症に関する情報など、私も分からないし、周知されていないと思います。
地域との繋がりが希薄になっているから。支援体制が整っているとは思えないから。
情報を入手できていない
安城市だけではない 国全体の社会資源が足りない
身近に認知症の方がいないので、全く情報がありません。
身近に認知症の方が、自分らしく暮らしているのをみたことがないからわかりません。
安城市はとても暮らしやすい町だが、認知症の人が自分らしく暮らせるように安城市が何に取り組んでいるのか知らない
認知症について深く考えた事がなかったから
認知症の方が近くにいるのか、どのような生活をされているのか、全くわからないのです 安城市全体の事はよく分かっていないのですが、私の住んでいる地域は、高齢者向けのサ ロンをよく実施してくれており、外出する機会がとても多いです。とっても有難いことだ と思います。
車イスや杖で歩きにくい歩道であったり、病院に行くアクセスも良いとは思えない。認知 症の相談機関も病院だったりするので、もっと身近な所で何か所もあったら良いと思いま す。

認知症の方に寄り添えているかわからない。情報が無い。
福祉のサポートは他市より充実していると思うから。
認知症になった本人は住み慣れた地域に住めるのはいいと思うが、介護する側の家族の負担が大きくなるので負担を軽減できる制度が必要
町内会、民生委員の活動がしっかりされていると感じます。
認知症の家族が今安城市で楽しそうに過ごしているから。
自分のまわりに、認知症の人がいないので、よくわからない。
認知症や人が外に出て困難に遭遇した時、周りのいる人たちがどの程度助けになるかによると思います。 (うちの場合)救急車を呼んでくれたのですが、困っていると気が付かない場合もあると思います。
まだ、何も調べていないからだが、 認知症になったら何をしたらいいのか分からない
自分が目の当たりにしていないのでわかりません。
安城市というよりも、家族次第だと思う。行政サービスを受けるにも、認知症の本人だけでなく家族の同意がないと話が進まないと思うし、認知症の本人だけでは高齢だし困難な事が多いと思う。
認知症の方が何をもち自分らしく暮らせるのか分からない。
地域格差はあると思う
相談窓口があること
近隣の方たちと話したことがない。 情報がなく、コミュニケーションを取る機会がないから
調べていないのでわからないが 暮らせる街であって欲しい
住みやすい街だが、高齢者にとってよい環境なのかまでは分からないから。
認知症カフェや認知症サポーターさんたちの活動を知っているので。
自分らしく暮らしをしている方もいます。 でも、そうじゃない人もたくさんいると思うから。
認知症になると普通には生活出来ない現実を職場で見てきていたから
安城市内では身近に認知症の方がいないので、暮らしやすさなどが具体的に想像できない。
「認知症の人が自分らしく暮らせるまち」とはどういうものか、そのためのしくみが具体的にどうなっているのか、浸透しているのかが、現段階では十分にイメージできないので。
医療機関に相談する前の段階での窓口が無いと感じます。

認知症になると何が大変か本当の意味での理解ができていないから
家族が認知症で色々な方にサポートいただいているから
活動している団体の参加している方達はとても楽しそう、幸せそうです。 もっとそのような団体が増えると嬉しい。
自分らしくとはどういうことかわかりません。施設に入りたいと思っても金銭的に無理な人もいれば、自宅で暮らしたい願っても家族の問題で難しい人もいます。
近所に認知症の方がいて、家族のサポートが得られずにご近所の方とトラブルになっていた。
このようなアンケートが来るということは、取り組んでいただけているのだと感じました。
身内や周りに認知症になった人がいなく、関わったり話を聞いたりしたことがないため安城市ではどれくらい福祉や環境がしっかりしているかわからないため。
安城市が認知症になっても自分らしく暮らせるようにどうサポートしてくれるのかわからないので。
町内会活動も減り、町内会にも入らない人が増え、地域での繋がりというものが激減している今、どれだけ、地域の中で自分らしく生きていけるか不安です。
良く解らないが、そう言う市であってほしい。
そうであって欲しいという願望もあります
安城市の認知症への取り組みが具体的に何があるのかわからない

設問10 認知症になっても住み慣れた地域で生活を続けていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答可）



設問10で「その他」を選択された場合

認知症の家族の苦労をサポートする仕組みが必要

交通手段の充実。

1人では住めなくなるので、子供の家に。。。となっても、厳しそう。迷惑かけないように、元気なうちに早く死にたいと思う。

認知症の人に対して、決して怒鳴ったり殴ったりしないで、おおらかで優しく接することができる家族。

補助金など行政によるサポート

金銭的補助。高額すぎる。

かぞくがかくさずに近所にわかるようにオープンにする

認知症患者が入院できる施設の増設。

認知症をサポートしてくれる施設や介護者への賃金のアップ

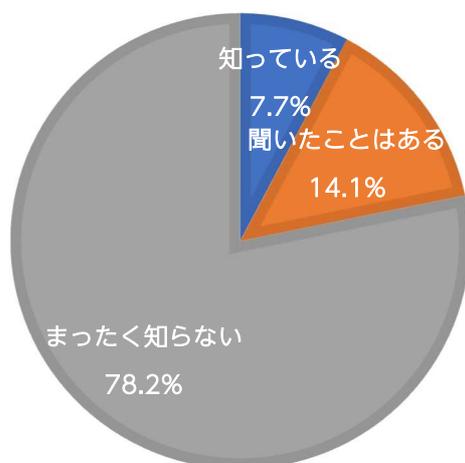
1人暮らし高齢者に対する支援

すみ慣れた地域に入所できる介護施設があるといい。

認知症の方がいる、家族の人の集まれる場所。離れられる場所

設問 1 1 「見つかるつながるネットワーク」という高齢者福祉サービスを知っていますか。

■ 知っている ■ 聞いたことはある ■ まったく知らない



問 12 安城市の認知症に関する取り組みへのご意見や、認知症について感じていること・考えていることなどがありましたらご記入ください。(自由記載)

もうすでにあるかもしれませんが、

家族や自分が認知症になったときに、相談できる窓口を設置してほしいです。

認知症は初期段階で気づくことが重要だと思うので気軽に相談できる場所があるとよいと思う。

家族がいる方はまだいいと思うのですが、一人で住まわれている方はどうしたらいいかわからないと思います。

そういう方への支援を強化されたいかなとは思っています。

認知症の人でも亡くなるまで住み続けられる市で有ってほしい。そのような医療・福祉の充実した市の方が幸福度が高くて、とても良い街になるから。また、自分自身もそのような街が有ると思うととても安心できるから。

安城市の行っている認知症に関する取り組みを、市民に広めてほしいと思います。イベントや講座、広報あじょう、SNS、など、活用できるとよいと思います。

認知症サポーターはよくきくが、他のことはよくわからない

自分になっても普通にくらせるのならよいなあとと思います

<p>認知症対策で最も重要なのは早期発見だと思います。</p> <p>早期に気づけば、本人や家族の負担を大幅に軽減できるし、医療・介護などの負担を削減できると考えます。</p> <p>安城市で主催する認知機能チェックを行う会などを公民館などで開催することを検討されたらいかがでしょうか。</p>
<p>安城市のしている認知症に対する取り組みや、市民の意識向上などを目的としたことなど、広報やSNS、いろいろなものを使ってしみんにお知らせすると良いと思います。知らない方もたくさんいると思います。</p>
<p>この先高齢化が進み益々認知症になる人も増えると予想されます。</p> <p>認知症になってしまった高齢者、その家族へ益々のケアの充実を希望します</p>
<p>実際どんなサービスや対応をして頂けるのか全く知らないなので、気軽に知る事ができるようなアナウンス等があると良いと思います。</p>
<p>行方不明者のメールを受信すると近所の公園や駅を利用する際に気をつけるようにしている。</p>
<p>このアンケートで「見つかるつながるネットワーク」の存在を知りました。</p> <p>このことを含め、もっと認知症に対して市が行っていることへの啓発が必要に思います。市からの情報提供をお願いします。</p>
<p>自分や自分の家族が認知症になったらと思うと不安な気持ちになる</p>
<p>まずは相談しやすい窓口が多くあり、そこが医療機関と連携しているといいと思う。</p>
<p>認知症について知らない事が多いので、勉強したい</p>
<p>色んな人に迷惑をかけてしまうのではないかと不安があります。</p>
<p>高齢ではありますがまだ他人事です</p> <p>健康に気をつけて毎日過ごすようにしてます</p>
<p>現状のサポート体制を全く知らないなので、広報やイベント、講座などを開催してもらえるとありがたい。</p> <p>家族、町内、職場など取り巻く環境の人たちが知らないとう理解は求められないと思うから</p>
<p>一人ひとり症状が違うし、家庭状況、進行もあるので難しい問題だと思うが、これからの時代とても重要なことだと思うので、いろいろ情報発信をして教えて欲しいです。</p> <p>どんなサービスがあるのかなど、自分はもちろん家族や友人が認知症になる前に知りたいです。</p>
<p>認知症は本人だけでなく、介護する家族も大変だと思う。</p> <p>子育て支援などはよく聞かすが、介護支援はあまり聞かない気がする。しかし、いま日本に必要なのは介護支援だと思う。</p> <p>介護者の家族がなるべく負担なく、最期まで介護ができるよう国が支援するべきであると思う。</p>
<p>親世代がいつ認知症になるか、わからないので、情報の知識はあっても困らないと思いました。</p> <p>認知症にならないためにできることの情報があると予防につながるのでは。</p>

治らない病なのでとても大変だと感じている。周囲も苦勞するが本人の心の内を考えると辛くなる
まだ自分自身や家族がそのような状況にないので全く知識も理解もありませんが、いざそうなった時に気軽に相談できる場所があると心強いと思います。
広報などで認知症に対してわかりやすく、症状、家族の対策、市、県、国の援助等必要な事についての冊子を保存版で配布したらどうでしょうか。
認知症に対する取り組みについてはあまりよく知らず、このアンケートで知るきっかけになった。
認知症を認めたくない人や家族に認知症の人がいても周りに隠したい人もいる 今後そのような方にどのように接するか何かお手伝いできる事があるか知りたいです
認知症は閉鎖的なイメージが私には強く、本人も家族も自分だけで抱え込んでしまう事が多い気がするのでもっと家族や友達等だけでは無く他の人のサポートや見守れる環境が様々な世代で増えると良いなと思います。若い世代や男性などもっと色々な方が介護の世界に携われるように介護職が魅力ある環境で賃金であると良いのになと思っています。
自分の親が認知症だと認めたくない人や関心がない家族が多いと思う。 認知症についての知識や相談窓口の情報が sns をうまく料理して広めるといいなと思う。
認知症の母親がいる知り合いの話だと、家族の負担が大きくなり、仕事やプライベートに大きく影響するとの事。家族介護ではなく社会や施設でフォローできる仕組みが大切だと思っています。
高齢化社会になって来ているので、認知症との共生は必要だと思いますので、多くの市民に知って貰って、医療だけでなく、いざという時にどう対処したら良いか、知って貰えれば良いと思います。
家族が認知症と感じても、本人が認めないケースがほとんどだと感じます。自覚してからでは遅い場合がほとんどでは無いでしょうか。そうなる前に、医療機関ほどでは無く軽い気持ちで本人を連れて相談できる場所が欲しいと思います。
高齢者の方はサービスを知っているかもしれないが、働く世代にはあまり情報がないように思います。また、外から転入してきた人は、なかなか地域のつながりに入りにくいように思います。
いずれにしても、自分の親が認知症になったら私は自分がおかしくなってしまうような気がします。誰にも言えない相談出来ないと実際のところそう思っています。
認知症になると、介護をする側とされる側との今までの関係性が、現れると思う。 それぞれの家庭で、対応が違ってきますよね。
もし自分になったら子供たちに迷惑をかけたくない

<p>遠い先の事ではなく身近な事として早いうちから考えなくてはいけないと思いつつもつい後回しにしてしまう。</p>
<p>町の方達も協力し合って認知症の行方を探すなど、連携した活動は素晴らしいと思います。どんな立場の人も住みやすい町になって欲しいです。</p>
<p>認知症と物忘れは、線引きが難しく、本人が、病院に行くのをいやがると、診断もできないし、対処もできない。 薬を飲めば 多少進行が遅くなるとわかっている、行くのをいやがると何ともならない</p>
<p>自分自身が高齢になり、不安は持っているが、今まで通り身体を動かし、頭を使い続けて少しでも認知症を予防する努力をしたい。</p>
<p>親や、身近な人がなってしまったら、実際どこまで理解してあげられるかわからない。 1~2年なら頑張れるかと思うが、先が見えないと、続けられるか(経済的、精神的に)不安。</p>
<p>認知症と診断されたら、意思がはっきりしている間に終活や遺言書作成等をサポートしてくれる窓口があると心強いと感じます。</p>
<p>自分自身が認知症になったらと思うと怖いです。 又、認知症にならない様にするにはどうしたらいいかわからないです。</p>
<p>認知症を持つ家族からいろいろ話を聞きますが、外からではわからない状況を、経験しないと理解できないとつくづく感じている。</p>
<p>認知症の方と接する機会が今まで全くなかったの、自分に関係のあることとして考えてこなかったが、認知症の方のために地域住民としてやらなければならないことがあるのだとすれば、そういう意識を持てるような、私のような人が認知症について関心を持てるような、啓発活動が必要なのかなと思いました。</p>
<p>家族が認知症かも？と気づいても、どこに相談すればいいのか、どのような医療機関に行けばいいのか、普段介護に関わったことのない人にとっては分からないことばかり。 ただ性格が悪くなった、距離置きたいな、と思うだけで認知症による症状と気づかない人もいると思う。 実際私もそうだった。 家族が一定の年齢になったら認知症など高齢者が罹患するような病気、気をつけないといけない事をまとめたパンフレットを配るなど、家族向けに知識をつける手段が必要かなと思っている。</p>